

新規養鶏場における産卵箱の改良支援を実施しました

8月17日（月）、今年度より新たに採卵鶏農場を開業した MUSUBITO JAPAN（京都市, 大原野）の鶏舎にて、産卵箱の底網交換作業の支援を実施しました。

これまでは底面として使用していた金網が、鶏の体重によりたわんでしまい、都度交換する必要がありましたが、今回、強度の高い底網への交換を提案したことでより丈夫になり、卵も集めやすくなりました。

交換作業をともに実施した畜主からは、「底網交換の必要がなくなり、非常に助かった」との声をいただきました。同養鶏場は今後も採卵鶏の導入を計画しているため、引き続き支援を進めて参ります。



鶏舎全体の様子



底網設置の様子

畜産センター